

# 害虫マイマイガ 目撃情報を

## 大量発生兆候捉え 早めの駆除へ



⑤アプリのQRコード  
④マイマイガの成虫



マイマイガを見ましたか？

発見場所\*  
マイマイガを発見した場所を地図上で指定してください。



見つけた発育段階を選んでください。\*



マイマイガの発見場所などを報告する仕組みの「マイマイガを見ましたか？」の表示画面

### 県の研究所 共有用アプリ運用開始

不定期に大量発生する不快害虫のマイマイガ対策に役立てようと、県森林研究所は、県民がマイマイガの目撃情報を報告できるウェブアプリ「マイマイガを見ましたか？」を開発し、六月から運用を始めた。集めた情報をマップにまとめ、共有できるようにする。大量発生兆候をいち早く捉え、早めの駆除を自治体や県民に呼びかける。(長屋文太)



マイマイガの発生状況を一望できるマップを紹介する片桐さん＝県庁で

県内では二〇二二、二一四年にマイマイガが大量発生した。幼虫は五〜七センチほどで主に広葉樹の葉を食い尽くす被害を起こす。触れると皮膚炎の原因ともなる毒針毛がある。成虫は三センチほどで、大量発生時には街灯を覆うようにして飛び回る。アプリは、スマートフォンでの活用を想定。マイマイガを見つけたら、場所と卵塊、幼虫、さなぎ、成虫のどの発育段階かに加え

て、おおまかな数、発見日などを入力。写真も添付できる。集めた情報は、森林研究所がウェブ上で公開している「ぎふ森林情報WebMAP」で「マイマイガ目撃マップぎふ」として、見つかった場所や数を一目で分かるようにまとめる。

マイマイガ ドクガ科のガの一種。約10年周期で大量発生を繰り返す性質があるが、その原因は不明。県内で起きた2013、14年の大量発生

は、流行病の蔓延(まんえん)などで終息するとされる。県によると、ピークの14年5〜7月は、3カ月間で計938件の相談があった。

岐阜県森林研究所ホームページ掲載期限:令和6年6月16日

この記事は中日新聞社の許可を得て使用しています。